



## 平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社  
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口俊文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 寺田尚文

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	5,921	△1.7	432	△5.3	416	△5.9	282	△6.1
29年12月期第3四半期	6,022	11.8	456	173.9	441	194.1	300	223.4

(注)包括利益 30年12月期第3四半期 248百万円 (△19.3%) 29年12月期第3四半期 307百万円 (377.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	27.32	—
29年12月期第3四半期	29.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	21,711	11,038	50.8	1,067.78
29年12月期	21,797	10,903	50.0	1,054.76

(参考)自己資本 30年12月期第3四半期 11,038百万円 29年12月期 10,903百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
30年12月期	—	5.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	3.1	460	3.4	430	1.8	280	4.5	27.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	10,346,683 株	29年12月期	10,346,683 株
30年12月期3Q	9,253 株	29年12月期	9,253 株
30年12月期3Q	10,337,430 株	29年12月期3Q	10,337,430 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定に前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用に当たっての注意事項については[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、主力となる九州の遊園地が堅調に推移し、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託を中心に、土木・建設資材事業も堅調に推移しました。

しかし、ゴルフ事業及びホテル事業は低調に推移し、北海道の遊園地もゴールデンウィーク期間やお盆期間が雨天に見舞われたため、利用者数が前年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,921,629千円（前年同期比1.7%減）となり、営業利益は432,282千円（前年同期比5.3%減）、経常利益は416,095千円（前年同期比5.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は282,411千円（前年同期比6.1%減）となりました。

	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	5,921,629	6,022,357	△100,728	△1.7
営業利益	432,282	456,342	△24,060	△5.3
経常利益	416,095	441,959	△25,863	△5.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	282,411	300,744	△18,332	△6.1

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①遊園地セグメント

九州の遊園地は、ゴールデンウィーク期間の利用者数は伸び悩みましたが、夏休み以降は堅調に推移したため、売上高は前年実績を上回りました。

北海道の遊園地は、ゴールデンウィーク期間やお盆期間が悪天候に見舞われ、さらに9月に発生した台風21号及び北海道胆振東部地震の影響もあり利用者数が減少したため、売上高は前年実績を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比48,855千円減収（△1.5%）の3,320,230千円となりました。

## ②ゴルフセグメント

3ゴルフ場は、利用者数の減少ならびに韓国における会員権販売も低調であったため、当セグメントの売上高は前年同期比57,204千円減収（△7.9%）の665,505千円となりました。

## ③ホテルセグメント

九州・北海道のホテルとも料飲・宴会部門が低調に推移し、加えて北海道のホテルは9月に発生した北海道胆振東部地震の影響もあり宿泊部門も低調であったため、当セグメントの売上高は前年同期比88,114千円減収（△5.5%）の1,520,298千円となりました。

## ④不動産セグメント

不動産セグメントは、前年3月からのコンビニエンスストアへの土地賃貸開始により、売上高は前年同期比1,716千円増収（+1.5%）の116,866千円となりました。

## ⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントは、前年3月からのバイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託や、客土用土の販売により売上高は前年同期比91,728千円増収（+44.3%）の298,728千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、21,711,343千円（前連結会計年度末比86,545千円減少）となりました。

① 流動資産

流動資産は、749,934千円（前連結会計年度末比10,179千円減少）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、20,961,409千円（前連結会計年度末比76,365千円減少）となりました。これは主に、建物及び構築物が減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、3,967,585千円（前連結会計年度末比112,209千円減少）となりました。これは主に、1年内償還予定の社債・未払金が減少したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,705,697千円（前連結会計年度末比108,839千円減少）となりました。これは主に、長期預り金が減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、11,038,060千円（前連結会計年度末比134,504千円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営における様々な状況変化によって、予想の数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	289,102	286,000
受取手形及び売掛金	236,963	193,338
商品及び製品	86,621	111,362
原材料及び貯蔵品	51,899	44,769
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	23,504	29,788
その他	68,544	81,445
貸倒引当金	△3,653	△3,900
流動資産合計	760,114	749,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,075,520	4,020,107
機械装置及び運搬具(純額)	603,892	598,516
土地	15,048,522	15,050,733
その他(純額)	209,495	211,334
有形固定資産合計	19,937,430	19,880,692
無形固定資産		
その他	237,157	249,590
無形固定資産合計	237,157	249,590
投資その他の資産		
投資有価証券	373,287	324,136
繰延税金資産	302,580	302,947
退職給付に係る資産	121,878	141,548
その他	66,540	63,594
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	863,186	831,127
固定資産合計	21,037,774	20,961,409
資産合計	21,797,888	21,711,343

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	87,215	61,737
営業未払金	101,297	137,793
1年内償還予定の社債	100,000	-
短期借入金	3,140,636	3,248,966
未払金	359,182	268,965
未払法人税等	147,835	71,845
賞与引当金	-	42,501
その他	143,628	135,776
流動負債合計	4,079,795	3,967,585
固定負債		
長期借入金	3,782,610	3,767,909
長期預り金	2,818,242	2,742,442
退職給付に係る負債	6,236	7,653
その他	207,448	187,692
固定負債合計	6,814,536	6,705,697
負債合計	10,894,332	10,673,283
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,853,729	2,022,429
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	10,798,631	10,967,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,925	70,729
その他の包括利益累計額合計	104,925	70,729
純資産合計	10,903,556	11,038,060
負債純資産合計	21,797,888	21,711,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	6,022,357	5,921,629
売上原価	5,095,378	5,052,175
売上総利益	926,978	869,453
販売費及び一般管理費	470,635	437,170
営業利益	456,342	432,282
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	5,842	6,761
受取賃貸料	4,059	4,074
受取保険金	6,801	3,678
雑収入	8,035	4,512
営業外収益合計	24,740	19,028
営業外費用		
支払利息	36,864	34,550
雑損失	2,259	664
営業外費用合計	39,123	35,215
経常利益	441,959	416,095
特別利益		
固定資産売却益	—	49
受取保険金	9,727	—
補助金収入	58,726	—
特別利益合計	68,453	49
特別損失		
固定資産除売却損	4,886	1,477
固定資産圧縮損	68,300	—
その他	4,559	—
特別損失合計	77,747	1,477
税金等調整前四半期純利益	432,665	414,668
法人税、住民税及び事業税	149,009	132,327
法人税等調整額	△17,088	△70
法人税等合計	131,921	132,256
四半期純利益	300,744	282,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,744	282,411

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	300,744	282,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,968	△34,195
その他の包括利益合計	6,968	△34,195
四半期包括利益	307,712	248,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	307,712	248,215
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,369,085	722,709	1,608,412	115,149	206,999	6,022,357	—	6,022,357
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,592	8,170	18,149	19,782	4,838	54,533	△54,533	—
計	3,372,678	730,880	1,626,562	134,931	211,837	6,076,891	△54,533	6,022,357
セグメント利益又は損失(△)	557,458	8,216	34,943	80,478	30,542	711,639	△255,296	456,342

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△255,816千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,320,230	665,505	1,520,298	116,866	298,728	5,921,629	—	5,921,629
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,892	8,263	17,211	20,985	12,672	63,024	△63,024	—
計	3,324,122	673,769	1,537,510	137,851	311,400	5,984,653	△63,024	5,921,629
セグメント利益又は損失(△)	526,567	△28,888	28,998	89,059	52,288	668,025	△235,743	432,282

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,766千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。